

理科だよ!

第1号(4・5月)
2026.4.30(木)発行
有田町立有田中部小学校
文責:理科専科 伊東 雅和

4月の人事異動に伴い、お隣の曲川小学校から有田中部小学校に赴任してきました理科専科の伊東です。実は、今から20数年前にも本校に勤務しており、中部小は2回目になります。

当時はまだ木造校舎で、長い廊下が続く趣のある学校でしたが、今では木の温かみを生かした明るい校舎へと生まれ変わっており、その変化に驚かされています。ただ、あの「アイスクリームの木」は姿も名前もそのまま、懐かしさがこみ上げてきました。

赴任してからの短い間にも、当時の保護者の方々や、今では立派な親御さんになった教え子たちから「お久しぶりです」「先生、覚えていますか?」と声をかけていただき、とても嬉しく思っています。

さて、「理科専科」とは、子どもたちが学ぶ教科のうち「理科」を専門に担当する役割です。本年度は4年生全学級、5年2・3組、6年生全学級の計7学級を受け持ちます。子どもたちが身のまわりのふしぎに気づき、学びを深めていけるよう、丁寧に関わっていきたくと思っています。

今年度も、学校と家庭が一緒になって子どもたちの学びを支えていければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

理科コーナーを作っています!

『ふしぎ』をいっぱい見つけよう!

ご存じのように、理科室は職員玄関や職員室のある棟の2階にあります。その理科室の横から教室棟へ向かう渡り廊下に、「理科コーナー」を設けています。

このコーナーでは、理科に関わるニュースや、授業での実験・観察の写真、子どもたちが興味を持ちそうな生き物などを展示しています。通りかかった子どもたちが思わず立ち止まり、「これ何?」「見てみたい!」と感じられる場所にしていきたくと思っています。



私自身、生物などについて専門家というわけではありませんが、子どもたちと一緒に調べ、学びながら、この理科コーナーを少しずつ充実させていくつもりです。ご来校の際はぜひ、お子さんと一緒にのぞいてみてください。

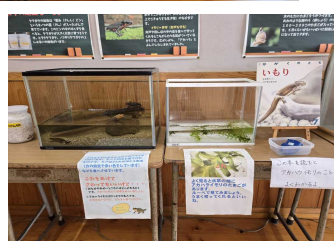
こうやって、まずは身近な生き物とふれあうことで、理科に興味をもってくれたらうれしいです。



休み時間にアカハライモリを見に来た子どもたち



カブトムシの幼虫とクワガタムシの幼虫



アカハライモリと水草に産みつけた卵



オオカマキリの卵のう



観音淵のサクラの写真や生き物の説明

4・5月の理科の学習

……4・5月はこんな学習をします。

6年

「1 ものの燃え方」

○ものが燃えるときには、空気中の酸素が使われて、二酸化炭素ができること
○ものが燃えたときの空気の変化

について学習します。実験が中心の単元で子どもたちは「今日は何の実験ですか？」と毎時間楽しみにして理科室にやってきます。ただ、6年生の理科は大切な学習用語が次から次と登場してくるので、そのつどきちんと覚えてもらわねばいけません。「酸素」「二酸化炭素」「ちっ素」「石灰水」「気体検知管」……。また、この単元の学習は生活とも直接つながっています。家でバーベキューをするとき、たき火をするとき、どうやったら火がよく燃えるのか。炭の組み方、空気の入れ方など、**子どもにも体験の中で考えさせていただければありがたいです。**さらに、授業では地球温暖化など環境問題にもふれながら学習を進めていきたいと思っています。



「2 植物の体のつくりとはたらき」

①日光との関わり

5年生の時に学習した、植物がよりよく成長するには日光に当てる必要があるということからさらに進めて、いわゆる「光合成」について実験を通して確かめます。「光合成」という用語は正式には出てきませんが、すでに知っている子どもも多いので簡単にふれていきたいと思っています。天気頼みなので、空模様と相談しながらの実験となります。幸い、学級園に昨年度植えていただいていたジャガイモが立派に成長しているこの葉を使って実験をします。

5年

「1 天気と情報① 天気の変化」

○天気の変化は、雲の量や動きと関係があること。
○天気の変化は映像などの気象情報を用いて予想できること。

について学習します。この単元では、まず子どもたちがクロムブックのカメラを使って、空の様子を3日間観察・記録することからスタートしました。まさに、一人1台端末があるからできる学習です。そこから、雲の量や動き、種類によって天気が変わることを学び、さらには気象衛星の雲画像やアメダスの雨量情報から天気の変化が予想できることを知りました。天気は西から東へと変わっていくことが多いことも学んでいるので、ニュースで天気予報の雲画像などを見る機会があったら、ぜひ話題にしてみてください。また、教科書の「天気のいい習わし」に**「黒髪おろしは暴風のきざし」**(佐賀県西松浦郡)と記載されていたのには私も驚きました。みなさんご存じでしたか?(わたしは恥ずかしながら、教科書を見るまで知りませんでした。) ※5年「たのしい理科」p.16



「2 植物の発芽と成長」

植物の種子の発芽の条件とよりよく成長させるために必要な条件について実験を通して学習しますが、実験計画を立てさせながら、**「調べたい条件のみを変えてあとの条件はそろえて実験をする。」**という比較対照実験の基礎を徹底してつかませたいと思っています。(5年生の理科の中心です)

4年

「季節と生物① 春の始まり」

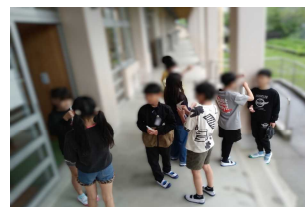
季節と生物①「春の始まり」～⑦「春のおとずれ」と1年間を通して生物の変化を追っていき、生物の成長や活動が気温と関係していることなどをつかませます。「サクラ」「ツバメ」、そしてこのあと植える「ツルレイシ」を1年間観察し続けますが、クロムブックで写真を撮り、記録に残していきます。カメラの操作やスライドの作成などの技能を身に付けさせるには時間がかかりますが、理科に限らず他教科でも必要になってくるスキルなので、がんばらせたいと思っています。

「1 天気と気温」

天気(晴れ・曇り・雨)によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを観察を通して学びます。4月24日(金)と27日(月)には8時から3時まで1時間ごとに気温調べをしました。班ごとに分担して行わせましたが、どの班も忘れることなく担当の時間に決められた場所に行き気温を測ることができました。(棒温度計を数本落として破損しましたが怪我はなかったのでよしとします。)子どもたちは気温が高い・低いに目が行きがちですが、**『変化の仕方』に注目させ、考えさせたいところです。**算数で学習する「折れ線グラフ」のよさにもここで気づかせたいです。



4年生では百葉箱についても学習します。



気温を測っている4年生

時刻	4月20日 午前10時00分	4月20日 午後1時5分
空の様子(写真)		
天気	曇り	晴れ
雲の量、色や形	量は、多い色だった。雲は、全体の、身くらいだった。	量は、白色だった。雲は、全体の、7くらいだった。
雲の動き	なし	あまり動かなかった。

5年生が観察・撮影・記録した雲の様子Googleスライドより



6年生。酸素の中に火のついたスチールウールを入れると…